

HDI 認定オーディタ登録申請手続き (2021 年更新)

■認定オーディタになるために

オーディタ申請をする人は、適性を確認するため次の資格証明書などの提出が義務付けられています

1. HDI 認定オーディタ登録申請書と登録申請費用 30,800 円(税込)、申請書を受領後に請求書を発行します
※申請書フォーム(日本語版・英語版)は HDI より別途データ送付。申請者直筆サインのうえ原本の提出が必須
2. 業務経歴(書) ※申請書内に記載すること、詳細は既存の業務経歴書でも可
3. 推薦状 – 最低 3 社 3 名(同社内・関連会社以外)の推薦状が必要。あなたがオーディタとしての能力適性を有している点が表示されていること
※推薦者本人が作成したもの
※直筆サインまたは押印のうえ原本の提出が必須
4. HDI メンバーであること

※申請前に SCC スタンダードがバージョンアップした場合、再度 SCC 準備ワークショップを受講する

認定オーディタに要求される経験は、以下のどちらかを満たしていることであり、申請書類にて審査いたします。

- 3 年以上のサポートセンター管理運営経験を持ち、少なくとも 1 回以上の大改造リエンジニアリング経験にて、すべての要員管理、プロセス、テクノロジーについて改善提案書を作成し、実際に見直しを実施したことがあること
- コンサルティング経験を通じて、5 ヶ所以上のヘルプデスクまたは顧客サポート組織の評価調査を実施したことがあり、そのうち 3 ヶ所以上で、リエンジニアリング・コンサルティングの中心的な役割を果たしたことがあること

もしあなたの資格や経験がこの基準に合っていないなくても、同等の経験や能力を保有すると思われる方は、業務経歴書に加えて、オーディタ申請の目的を提出してください。HDI ではこれを評価した上で、必要に応じて別途ご相談させていただきます。

オーディト品質保証は最初の認定オーディト費用(税込 220,000 円×6 日=1,320,000 円)の 25%、または最初のアセスメントオーディト費用(税込 220,000 円×2.5 日=550,000 円)の 25%です。この費用はオーディタの最初の監査において、顧客満足と共にオーディトを成功裏に実施するためのものです。これは最初のオーディト完了時にオーディタに支給する費用から減額されます。

■認定オーディタを維持するために

- HDI サポートセンター国際認定(以下 SCC)スタンダードバージョンアップ時にバージョンアップセミナーもしくは SCC 国際認定準備ワークショップへ参加 ※参加費用は内容により異なるため、都度お問合せください。
- SCC スタンダードバージョンアップ時にバージョンアップセミナーを受けずに次のバージョンアップがあった場合は、再度 SCC 準備ワークショップを受講する
- HDI メンバーであること

HDI 認定オーディタ登録申請手続き (2021年更新)

